

多様性を生かしたまちづくりと防災

～インターカルチュラル・シティを参考に～



インターカルチュラル・シティとは

移住者や少数者によってもたらされる文化的多様性を、脅威ではなくむしろ好機ととらえ、都市の活力や革新、創造、成長の源泉とする新しい都市政策で、現在その趣旨に賛同する約60の都市が参加しています。(本部 ストラスブール)



【プログラム】

1. インターカルチュラル・シティ ―グローバル時代における欧州都市の新潮流
2. 国際交流基金とインターカルチュラル・シティとの関わり
3. 国際会議「多様な社会における住民保護と防災」参加報告
4. ワークショップ「多様な社会におけるまちづくりアイデア」

参加費 無料
会場 仙台国際センター1F
交流コーナー内「研修室」

主催 独立行政法人国際交流基金
共催 公益財団法人仙台国際交流協会
後援 第3回国連防災世界会議仙台開催実行委員会(予定)

多様性を生かしたまちづくりと防災

～インターカルチュラル・シティを参考に～



6月12日・13日の2日間、仏・ストラスブールで国際会議が開催されました。

欧州評議会のインターカルチュラル・シティプログラムの一環として開催されたもので、「多様性を生かしたまちづくりと防災」が会議のテーマでした。

本イベントでは、同会議への参加報告とあわせて、“多様性を生かしたまちづくりと防災”について考えるワークショップを開催します。

【プログラム】

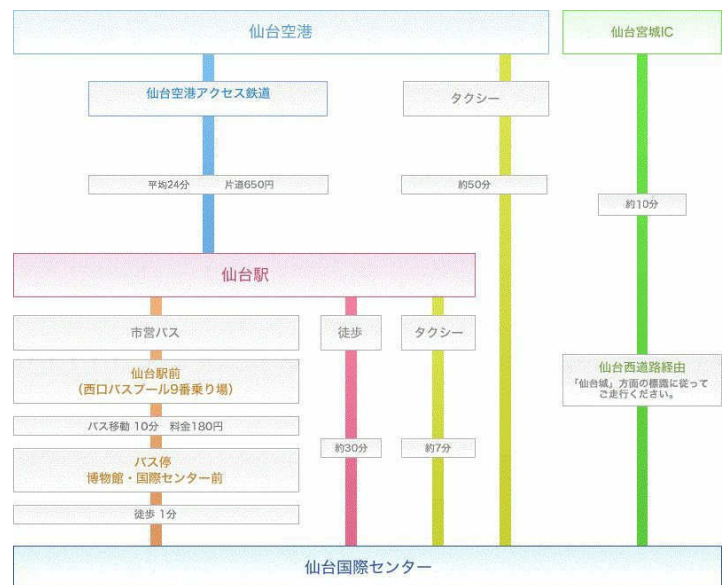
1. インターカルチュラル・シティ ーグローバル時代における欧州都市の新潮流
明治大学国際日本学部教授 山脇 啓造
2. 国際交流基金とインターカルチュラル・シティとの関わり
国際交流基金日本研究・知的交流部主任 中村 友子
3. 国際会議「多様な社会における住民保護と防災」参加報告
仙台国際交流協会主任 菊池 哲佳
多文化共生リソースセンター東海代表理事 土井 佳彦
4. ワークショップ「多様な社会におけるまちづくりアイデア」



【MAP】



【アクセス】



【お申込み・お問合せ】

下記連絡先までEmail、電話、ファクスでご連絡ください。

(公財) 仙台国際交流協会 総務企画課企画係 担当：菊池

Email: a-kikuchi@sira.or.jp /Tel: (022)265-2480 /Fax: (022)265-2485